

空動扇温度調節方法について

※温度設定可能範囲

0°~40℃

※温度許容範囲

±5℃

※感知時間誤差

30分

空動扇の温度調節は図の通り調節ツマミを左右に回し白線部分を25℃全開ラインに合わせます。空動扇取り付け後1時間程ハウス内で補正し微調整を行ってください。

補正時も必ず白線部分が25℃全開ラインにあることをご確認願います。

開閉板を閉じた状態を保つには調節ツマミを右に回しますと開閉版は高温時も閉じた状態となります。逆にハウス内低温時でも開閉板を開ける場合は調節ツマミを左に回し開けてください。

任意による調節後は必ず元の位置へ戻す必要がございますのでお気を付け下さい。

25℃全開ライン

調節ツマミを回して図の白線部分を25℃全開ラインの部分に合わせる。

このラインに白線を合わせると25℃で開閉板が全開する。

その後の温度微調整はツマミを回して任意で設定します。

閉じる

開く

空動扇の取り付け風景



高塚農場の取り付け風景(豊橋市)



38.10×220の支え



外張り遮光ネットの取り付け風景(浜松市) ↑ ↓



赤枠・・・フィルムがタートルネック状になり、雨の侵入を防ぐ。

近隣の生産者へ紹介中



問い合わせ

空動扇 設置現場



豊橋市 キャベツ苗場
急勾配の熱の溜まり易いところを集中的に排熱



豊橋市 ミニトマト圃場
3連棟で設置後は真中棟が爽やかに



熊本県 花苗生産



熊本県 設置の様子



福岡県 花苗生産
左側ハウスと右側建物に挟まれ常に熱がこもる棟だった



豊橋市 作業用ハウス(冬瓜)
遮光フィルム「白白5」に対応



豊橋 キャベツ苗場 パイプハウス



支持パイプを38φで補強